骨密度検査

骨折で寝たきりにならないために・

骨密度の検査をおすすめします骨が構造的にもろくなって早期発見のために



骨粗鬆症は閉経期頃からの女性に多い病気です。 骨粗鬆症による骨折は、「寝たきり」につながります。

このような方におすすめします

- ●骨折したことがある方
- ●閉経後の女性の方

50代の女性9人に1人、60代では3人に1人、70代では2人に1人が骨粗鬆症と言われています

- ◆検 査 日 月曜日~金曜日
- ◆検査項目 骨密度検査

腰の骨を調べ、骨がもろくなって いないか調べる検査

◆料 金 ¥1,650(税込)

※前日までにお申し込み下さい。(当日でも可)

介護が必要となった主な原因 その他。 23.2% 23.3% 心疾患・ (脳卒中) (心臓病) 14.0% 骨折・転倒 12.2% 13.6% 認知症 関節疾患 高齢による衰弱







健康な人の骨は、 密度が高くて丈夫。

骨粗鬆症の人の骨は、スカスカしてもろい。

寝たきりとなるリスク	
年齢が 5 歳上がる	1.52 倍
体の痛みがある	2.54 倍
骨粗鬆症がある	1.83 倍
認知症がある	3.58 倍

OI DOI 10,1007/s00198-009-1121-9,2009.

骨粗鬆症は寝たきりになる確率を 1.83 倍 高めます。

- お問い合せ・お申込みは -

済生会唐津病院 健診センター TEL.0955-73-3175 (代表)

社会福祉法人翻済生会

※ 済生会唐津医療福祉センター

〒847-0852 佐賀県唐津市元旗町817番地 TEL 0955-73-3175 FAX 0955-73-5760 http://www.saiseikai-karatsu.com